

理念

「自分らしく、自分の人生を生きる」

がんのサポートパートナー

『がん』をきっかけに「本来の自分」を見つめ、
「あなたらしく、あなたの人生を生きる」ことを
支えていきます。

コンセプト

患者さまや患者さまに関わる全ての方が抱える問題に
向き合い「心的サポート」「社会的サポート」「生活
サポート」を目指します。限られた診察時間では、伝
えきれない患者さまやご家族の想いをゆっくり聴かせ
てください。

活動・ボランティア

- がん検診の啓発活動
- 治療に関する情報提供
- 様々なワークショップ
- がん学びと交流の場
- 子育て世代のこども食堂
- がんサバイバーと患者会
- 無料相談会やサロン
- 仕事とがん治療の両立支援
- アピアランスケア
- ピアサポーターの育成
- グリーンケア
- 各企業に対する
がんコンサルテーション

ご相談内容（例）

- 治療前・治療中・治療後に対する不安
- 家族とのコミュニケーション
- 仕事・育児など治療との両立
- 副作用対策
- 治療にかかる経済的な問題
- 生活していく上での問題
- パートナーへの不安
- 漠然とした不安

活動サポーター



石坂 真由美
看護師
アロマセラピスト

5年前、私の乳がんが見つかり初めてだらけの告知、入院、手術を経験しました。ナースでもあり、まず家族に心配かけないようにいろいろな事を冷静に淡々とやり過ごしました。しかし「私の中にも不安はあったんだ」と遅れて気づく事に…そして主治医や友人、たくさんの方々に支えられていることにも気づかされました。同じ「乳がん」であっても、病状・症状も人それぞれです。がん経験者の私が、少しでも寄り添える仲間として、共に歩んでいきたいと思っています。



荒島 照恵
認定がん
医療ネットワークナビゲーター
メンタル心理カウンセラー
アピアランスケア相談員
ハンドケアセラピスト

がん患者さんとその関わる方々に寄り添い“ココロのケア”のお手伝いをさせていただきたいと思っております。悲しみ・怒りなどの感情に蓋をしないでくださいね。「自分は全てを失ったわけではありません」今から生きていくこと、新たな目標、あなたの生きる意味と一緒に考えていきませんか？お一人でも多くの患者さんが自分らしさを取り戻していただけるように、声にして私にお聞かせください。

がんに影響を受けるすべての人達へ



ツリーオブライフ…「生命の木」

当法人が運営する医療機関

- MANA乳腺甲状腺クリニック

関連医療機関

- 関医院

キャンサーギフト

がんになったら、人生は終了か…
がんになったら、辛い…
がんになったら、不幸だ…
そんなイメージを持っていませんか？

「CANCER GIFT（キャンサーギフト）」
という言葉があります。

がんになったことにより、新たな気付きを得たり、新たな出会いを与えられたり、当たり前前の日常に感謝できるようになったりすることです。
“がんから授かった贈り物”という意味があります。
がん罹患されたからこそ、気付けたことや気付かされたことを一緒に探してみませんか？

募集しています！

「がん」は、今や「国民病」とも呼ばれています。厚生労働省の発表では、日本人の死亡原因は、男女ともに「がん」がトップです。2人に1人が発症し、3人に1人が「がん」で死亡する時代が来ています。

当法人では、「がん」という病気を広く知っていただき、検診の大切さを伝えていく啓発活動や、「がん」治療中の副作用対策についてもお伝えしていきたいと思っています。

講演会・セミナー・ワークショップなどをご希望される団体様を募集しています。

※お問い合わせは、当事務局までご連絡ください。

「再検査・要精密検査への招待状を手にした日」

「自分でしこりを見つけた日」

「がん」と告知を受ける前から、不安や恐怖の入ったかばんを抱えた旅が突然始まります。誰に相談したらいいのか…どこへ行けばいいのか…頭が真っ白になることも。そんな思いが重なり、カバンの中はぐちゃぐちゃになってしまいます。カバンの中を整理するように、ありのままの自分と向き合い「もう大丈夫」と思える時まで、あなたの隣で旅の案内人となります。